

# 令和4年度公共交通シンポジウム in 九州

## 熊本におけるタクシー事業者の統合について

2023年2月17日

株式会社地域交通ホールディングス  
代表取締役 野々口弘基

- 熊本県内 10 社が合併により2021年4月に営業開始し、現時点までで2年弱が経過  
※現在は 11 社合併

【持株会社】

地域交通ホールディングス



【完全子会社】



TaKuRoo



合併



タクシー会社 10 社



## ① 持株会社と事業会社の二層構造

**(持株会社)** 事業会社の管理 (ガバナンスの強化)  
参入企業の精査  
地域交通の企画立案等

**(事業会社)** タクシー事業に専念

【持株会社】

地域交通ホールディングス

【完全子会社】



TaKuRoo

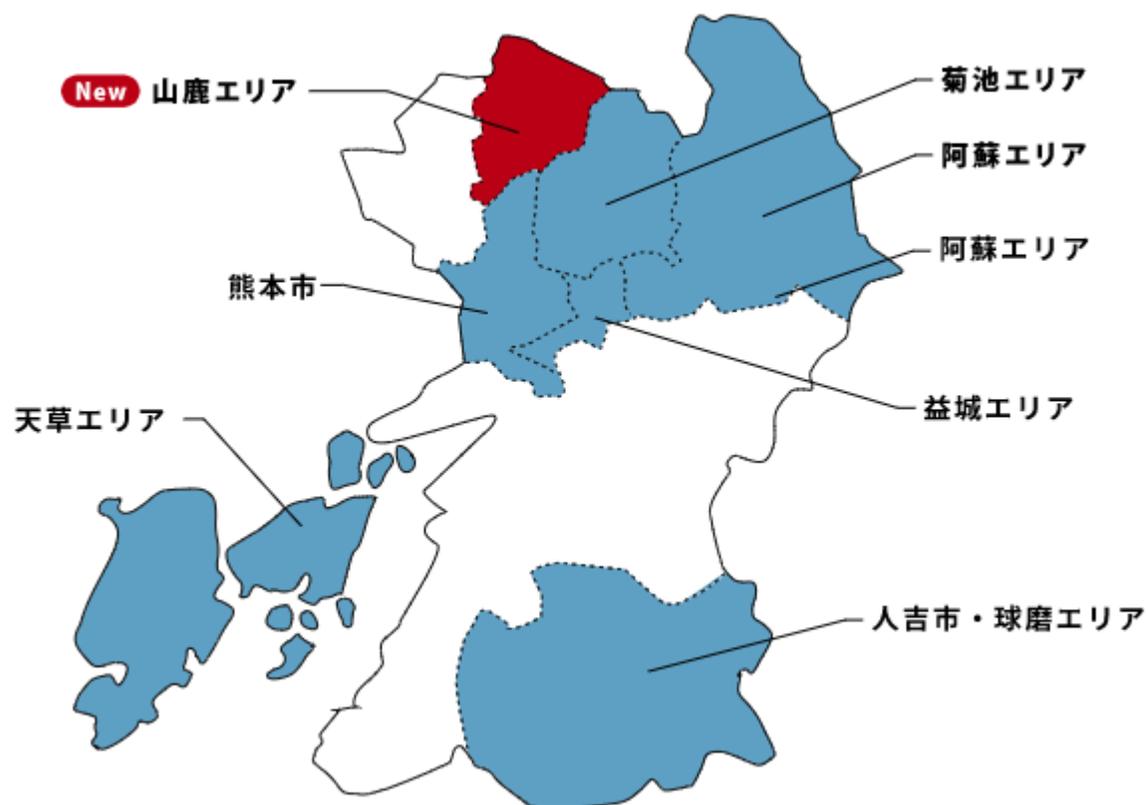
合併



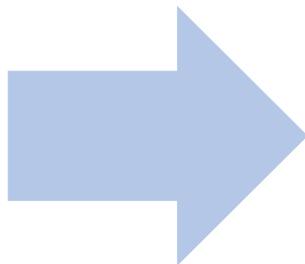
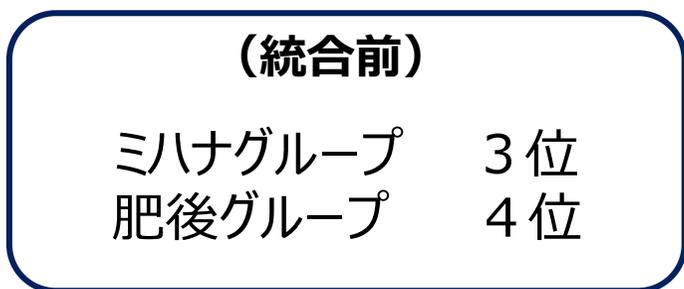
タクシー会社10社

## ②対象地域を県内一円

交通圏の異なる地域も合併対象

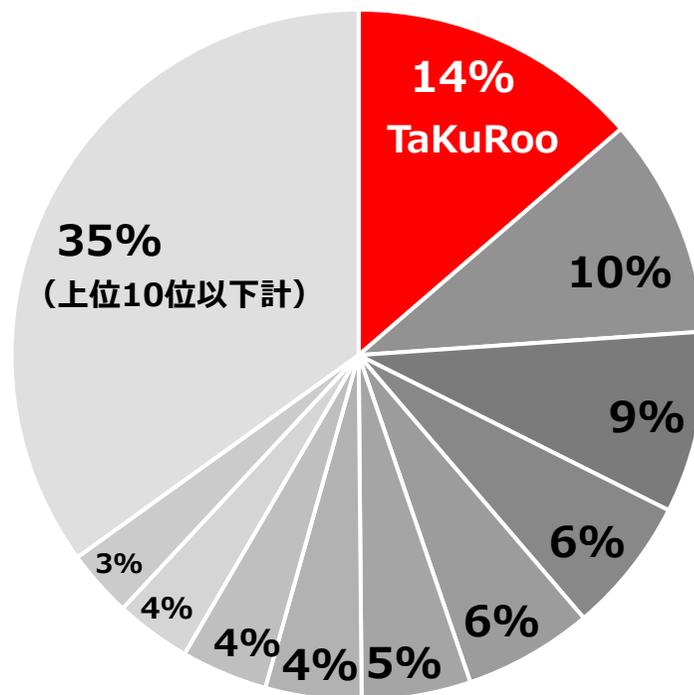
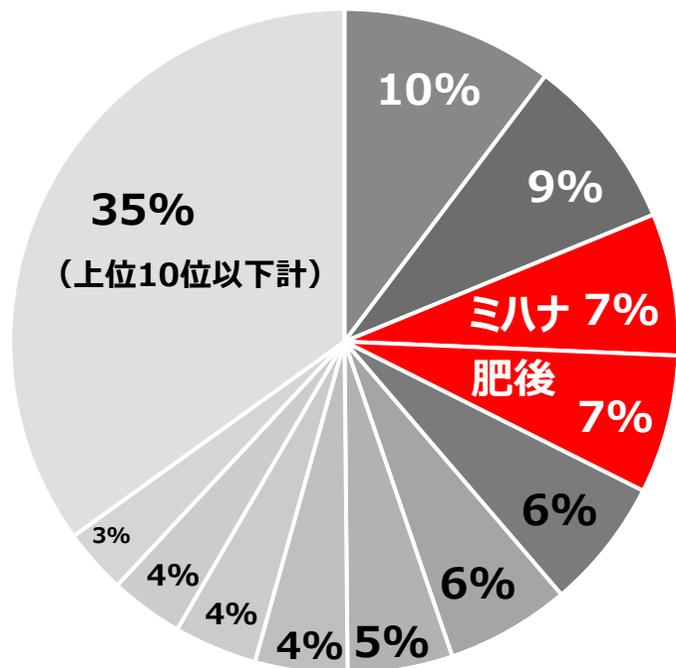


### 統合後市場占有率（熊本市交通圏のみ）



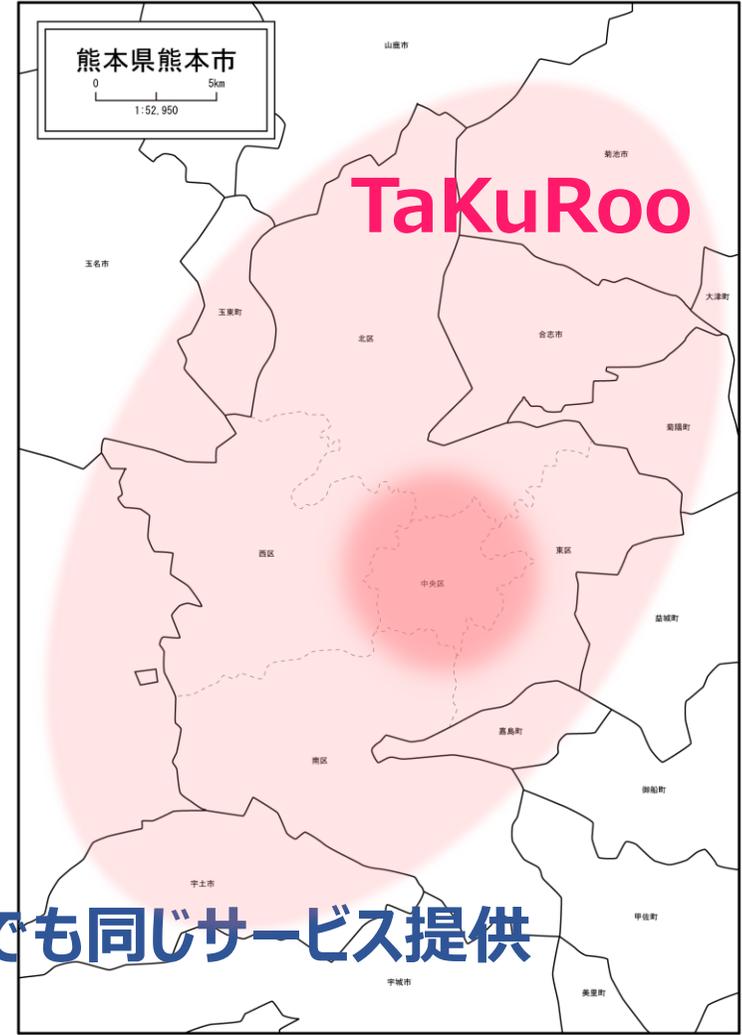
車両市場占有率（統合前）

車両市場占有率（統合後）



※市場占有率：熊本市交通圏における車両数の占有率

配車エリア拡大と重複エリアにおける相互補完により「配車漏れの防止」と「迅速配車」を実現



人吉、天草、阿蘇、菊池、山鹿でも同じサービス提供

## ■ 多様な勤務体系の整備

- 時短勤務や送迎専用（企業・病院等）部門の強化



## ■ 労働環境の改善

- 新車両の導入（女性ドライバー向けのコンパクト車両含む）
- 企業内保育園の新設（社員割アリ）



## ■ 福利厚生の充実

- 全従業員の健康診断実施率100%へ + 全乗務員MRA（脳血管立体的抽出）実施



## ■ 新人サポート体制

- 少人数チーム制でのOJTを実施（ノウハウ・情報の共有）
- eラーニング研修の導入

## ■「地域の足」の確保

- バス・電車が整備されていない地域での公共交通としての役割
- 交通弱者への対策
- 多様な交通サービスの提案（TaaS ➡ MaaSへ）
- ファースト・ラスト 1 マイルの強化



## ■後継者不在企業の「受け皿」

- 従業員の雇用維持
- 地域経済への貢献（廃業阻止）
- TaKuRooとの連携方法の多様な選択肢（共同配車、業務提携、資本提携、合併等）

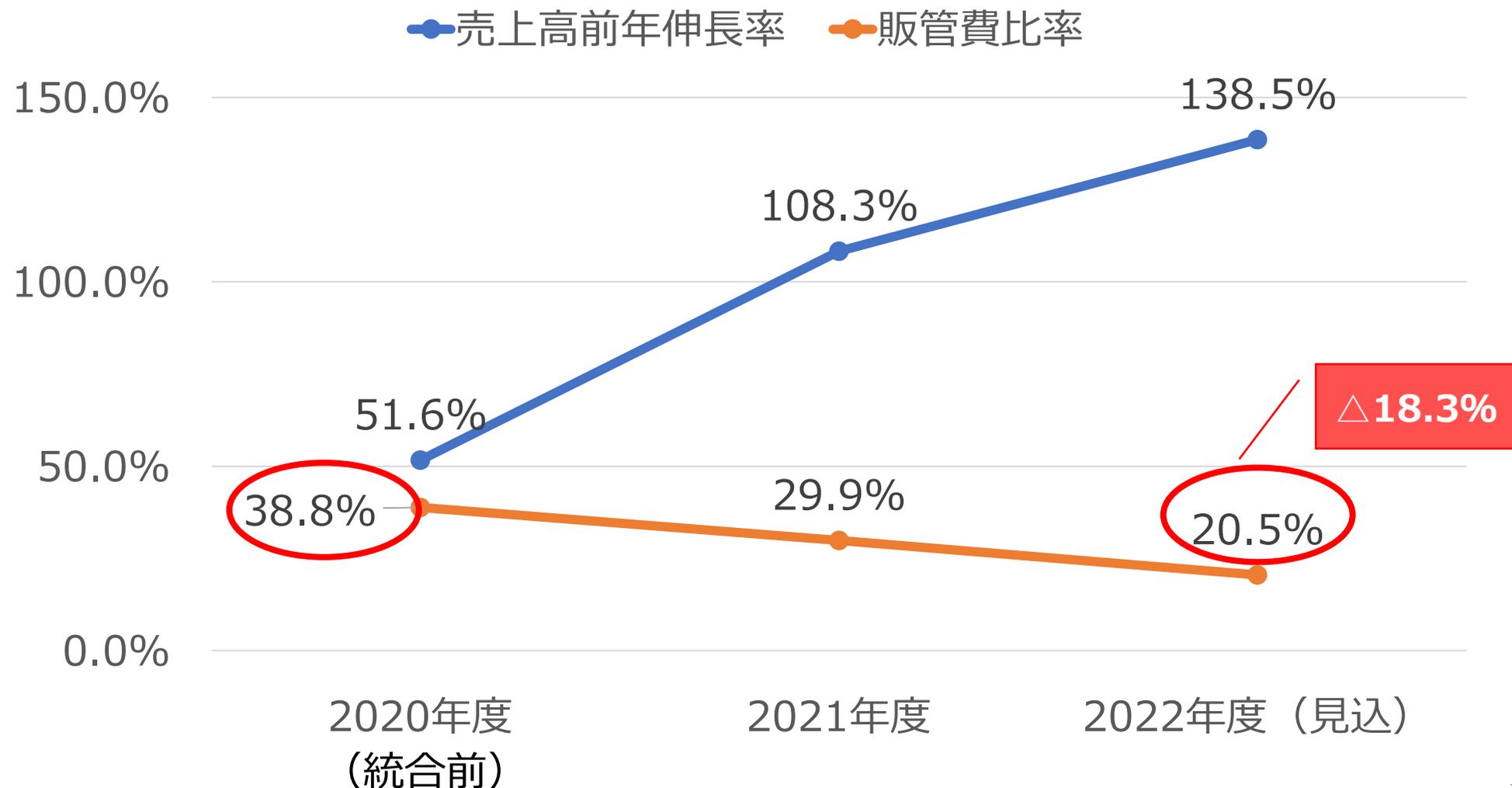
## ■ 業務の効率化（主にシステム入替に伴うもの）

- 配車システムの一元化により、配車時間の短縮(顧客満足度も向上)
- リアルタイムでの車両動態管理により、機動的な営業戦略決定
- AI活用需要予測により効率営業
- 最先端IT点呼システムにより安心・安全を確保
- 経理・事務処理の一括管理により、迅速かつ正確な処理を実現

## ■ 経費圧縮

- 拠点集約により家賃・光熱費等の固定費削減
- 事業処理のシステム化・一括管理による人件費削減（会社都合退職勧告はなく、配置転換のみ）
- 労働条件の統一化による人件費削減

業務効率化及び経費圧縮により統合前と比較して販管費率  $\Delta 18.3\%$  の削減



## TaKuRooの中長期ビジョン

## 長期経営構想

### TaKuRooの重点5P

#### □ PROFIT

・売上、利益拡大

#### □ PEOPLE

・働きがい

#### □ PARTNERS

・お客さま

#### □ PLANET

・環境、地域社会

#### □ PRODUCTIVITY

・生産性、効率

### 2030ビジョン

TaKuRooはお客さまへ価値ある商品・サービスをお届けし  
ステークホルダーと喜びを分かち合い、  
さらなる成長を実現します

#### ① 価値ある商品・サービスをお届けします

「お客さま」を  
より深く理解し活動することにより、  
信頼と利益を得る

#### より深く理解するとは

お客様の变化する「ニーズ」に応えること、  
新しい「ニーズ」を創造すること

#### 信頼と利益を得るとは

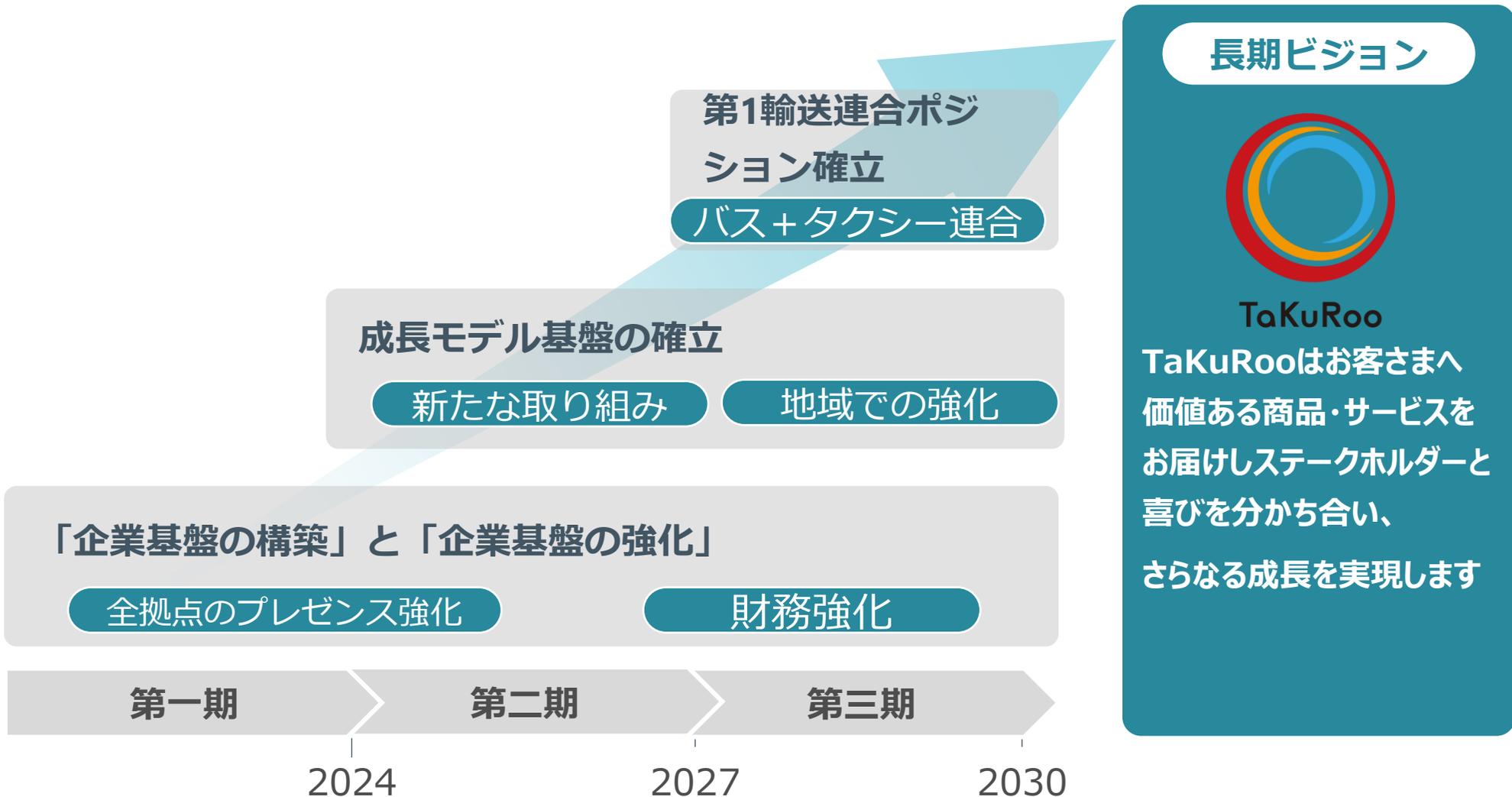
「ニーズ」に応えた（価値ある）商品・サービスを  
お届けすることでお客さまに満足いただき、  
当社は喜び（信頼・利益）を得ること

#### ② ステークホルダーと喜びを分かち合う（い）

「社員」に夢を与え、「株主」へ適切な配分を実施し  
「地域社会」と絆を深める

会社が誰と	経済的「喜び」	精神的「喜び」
社員	報酬（給与アップ）	お客さまからの「信頼・支持」→ 「働きがい/誇り」：ステータス
株主	配当	企業理念・企業成長に対する「信頼・支持」→オーナーである事の「誇り」/ 企業価値アップ：ステータス
地域社会	雇用創出/ 交通インフラ（地域活性化）	地域社会へ：地域貢献活動 地域の足（輸送手段の安心感）

2030プランとは、私たちTaKuRooが、2030年のありたい姿として掲げる 2030ビジョン の実現に向け、会社、従業員全員で変革に挑戦していくためのロードマップを策定



## TaKuRoo「共創」の取り組み

---

- (1) 鉄道・バス・タクシーが連携した、利便性の高い持続可能な地域交通ネットワークの実現
- (2) MaaSなど新たなモビリティサービス関連の技術を活用した取り組みの実施・深度化
- (3) 利用促進に向けた宣伝告知、キャンペーン等の実施



2022年3月24日3社連携記者会見



- ❑ 地域の主要交通事業者が共創を進める実行組織を設立 2022年10月21日設立
- ❑ 行政・観光団体など交通以外の分野とも連携

【取り組み内容（予定）】

- my routeを活用した会社間（モード）を横断した企画乗車券の検討・発売
- デジタル上のつながりのみならず、各社の輸送サービスを連携した利便性向上策の実施
- 参画交通事業者等が一体となった公共交通利用促進活動
- 観光施設・商業施設との連携した企画、情報発信

【参画交通事業者】



【アドバイザー】

- 国土交通省九州運輸局
- 一般社団法人九州観光機構
- 熊本県
- 熊本市
- 公益財団法人熊本県観光連盟

## 熊本都市バス様の健軍長嶺線の管理業務を受託

### 路線図及び通過バス停留所



- ❑ JR上熊本駅、熊本電鉄上熊本駅、熊本市交通局上熊本駅、バス停、タクシーの結節点になっている唯一の地区
- ❑ 各交通の便数が充実している地区



## □ 上熊本地区における地域課題

- ✓ 65歳以上が2800人在住
- ✓ 人口、世帯数が減少
- ✓ 勾配があり狭路の多い地区

## □ 上熊本地区の交通状況

- ✓ JR上熊本駅、熊本電鉄上熊本駅、熊本市交通局、バス停、タクシーの結節点になっている唯一の地区
- ✓ 各交通の便数が充実している地区

## 解決策

### グリーンスローモビリティーを活用したAIデマンドタクシーの運行



【2023年3月予定】

## ゴール

地域住民の利便性向上と地域交通の脱炭素社会の推進

- ◆ 地域交通に重要な「お客様」「地域社会」「従業員」にもとづき、継続して成長するために合併を選択
- ◆ 公共交通を取り巻く厳しい環境下で、統合スキームにより売上高伸長とコスト削減を実現
- ◆ 「競争」から「共創」へ、事業者・交通モード・官民の垣根を越えて「共創」の取り組みを開始